

2023年度入試における新型コロナウイルス感染症等の予防・防止策について

各試験会場における感染拡大を防止し、受験生の皆様が安心して受験できる環境を確保するため、文部科学省から発出されているガイドラインに従い、受験生に以下のとおり実践をお願いするとともに、本学でも感染リスクを減らす取り組みを行います。

受験生の皆様へのお願い

1. 日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。
2. 試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。
3. (1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中または自宅や宿泊施設において療養中の人は、受験できません。

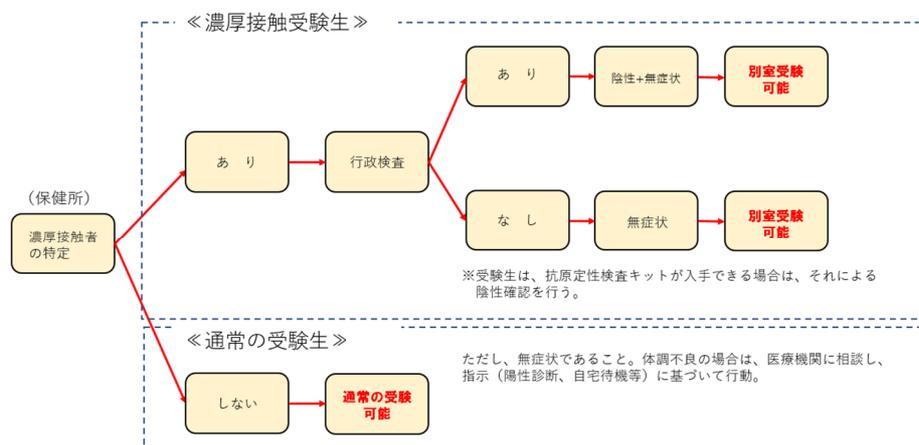
- (2) 無症状の濃厚接触者（保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者および保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者）については、文部科学省の「令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」に基づき、以下の要件を全て満たしている場合は受験することができます。その場合は試験前日午前10時までに本学に申し出てください（ただし、試験前日が休・祝日の場合は、前々日を期限とします）。

- ① 初期スクリーニング（自治体または自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査※（行政検査））の結果、陰性であること。

※初期スクリーニングの検査実施後、検査結果が判明するまでは受験できません。

- ② 試験当日も無症状であること

※なお、①および②に関して、感染状況など地域の実情に応じて、自治体の判断により、濃厚接触者の特定を含む積極的疫学調査を行わない場合等は、以下のとおりとします。



③ 公共の交通機関(電車、バス、タクシー、航空機(国内線)、旅客船等)を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験会場に来ること

④ 終日、別室で受験すること

上記①～④の全ての要件を満たす場合に限り、本学会場(大宮キャンパス)での受験(別室)を認めます。学外会場については、別室の確保が困難なため、学外会場受験生であっても本学会場での受験(別室)とします。

4. 試験当日に息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験生が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合の他、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状の続く場合は、試験当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」(地域により名称が異なることがある)に相談してください。
5. 試験開始前または試験時間中に、明らかに激しい咳を何度もしているなど、他の受験生に影響があると監督者が判断した場合には、咳をしている受験生の受験を中断してもらうことがあります。
6. 上記3～5により、受験を取り止めた場合、後続く入試日程への振替を行います。
7. 症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験会場では昼食時以外は常に鼻と口の両方を確実に覆うように着用してください。フェイスシールドまたはマウスシールドの着用だけでは受験できません。休憩時間や昼食時、入退場時等における他者との接触、会話を極力控えてください。
8. 試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参してください。
9. 試験会場で食堂の営業は行いません。昼食をとる場合は各自で持参し、休憩時間中に自席で黙食してください。昼食後は必ずマスクを着用してください。
10. 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断で予防接種を受けてください。
11. 日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い」などの手指衛生「換気」をはじめとした基本的な感染対策を徹底するとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。

(参考) マスクの効果 (厚生労働省 HP より)

https://corona.go.jp/proposal/pdf/mask_kouka_20201215.pdf

(参考) 正しいマスクの付け方 (厚生労働省 HP より)

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593493.pdf>

<https://www.youtube.com/watch?v=VdyKX4eYba4>

感染リスクを減らす取り組み

1. 試験会場について

- (1) 学外会場を含むすべての会場に速乾性アルコール製剤を設置します。また、各試験室前に速乾性アルコール製剤を設置しますので、入退室ごとに速乾性アルコール製剤で必ず手指消毒をしてください。
- (2) 本学会場（大宮キャンパス）および受験生数の多い学外会場については、試験終了後の退場時間を分散させることで、退場時の混雑を緩和します。
これにより退室までに時間がかかる場合があることをあらかじめご了承ください。
トイレについては、トイレ入り口に導線を示し、三密を回避します。手洗いの徹底を掲示で周知します。
- (3) 入場者数を抑制するため、保護者や付添人の控室は設置しません。
- (4) 試験会場内ではマスクを廃棄しないでください。

2. 試験室について

- (1) 机・椅子については消毒を行います。
- (2) 各試験室の収容人数は、通常定員の半数程度とします。なお、学外会場など本対応が困難な場合は、1メートル程度の座席間隔を確保します。
- (3) 試験時間中は静穏な環境を妨げない範囲で、換気のため扉・窓の開放を行います。休憩時間中は、全ての開放可能な扉・窓を開放します。

3. 試験監督者等について

- (1) 試験日の1週間程度前から毎日、検温および体調の観察を行います。また体調不良者は、試験当日担当させません。
- (2) マスクの着用を義務付けます。速乾性アルコール製剤による手指消毒を徹底します。

以 上

(参考) 令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン

https://www.mext.go.jp/content/20210617-mxt_daigakuc02-000010813_2.pdf

【本件に関するお問い合わせ先】

大阪工業大学 入試部入試課

TEL : 06-6954-4086

E-mail : OIT.Nyushi@josho.ac.jp